

2018年8月3日

情報システム教育委員会  
委員長 富澤 眞樹

「第11回情報システム教育コンテスト(ISECON2018)」の開催案内

記

1. 開催趣旨 近年、情報システムに関連する新たな教育の試みが多くの組織で実践されています。しかし、それらの教育実践の価値が認知されず、適切な評価を受けていません。情報システム教育委員会では、情報システムに関する良い教育実践に対して適切な評価を与えるとともに、それらの実践例を蓄積していくことをとおして、情報システムに関連する教育実践の一層の拡充を図り、教育実践者が自らの教育を改善する参考となることを企図し、情報システム教育コンテストを開催します。
2. 主催 情報処理学会 情報処理教育委員会  
情報システム教育委員会
3. 運営体制 大会委員長：神沼靖子、審査委員長：宮川裕之、実行委員長：辻 秀一
4. 参加資格 大学、大学院、高専、高等学校、専門学校などの学校または企業などで、情報システム教育を実践または提案している人またはグループ
5. 日程 応募要領公開：2018年8月上旬  
エントリー期間：2018年11月1日(木)～11月15日(木)  
書類審査(予備審査)：2018年12月～2019年1月  
インタラクティブ審査(本審査)：2018年3月23日(土)  
(本審査は有料(審査料として5,000円/件)となります)
6. 本審査会場 専修大学 神田キャンパス(予定)
7. Web ページ [http://miyagawa.si.aoyama.ac.jp/wiki/isecon\\_2018](http://miyagawa.si.aoyama.ac.jp/wiki/isecon_2018)
8. 後援・協賛(依頼予定) 情報処理学会情報システムと社会環境研究会、情報システム学会、社会情報学会、経営工学関連学会協議会(日本経営工学会、日本品質管理学会、日本信頼性学会、研究・技術計画学会、日本設備管理学会、経営情報学会、プロジェクトマネジメント学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会)、実践的ソフトウェア教育コンソーシアム、電子情報通信学会関連、サイバー創研

以上